

日本基幹産業労働組合連合会広島県本部で 出前講座を実施しました。

労働委員会では、安定した労使関係の構築に向け、企業等における自律的な紛争解決の支援として、出前講座を実施しています。

５月２６日（月）に開催された「日本基幹産業労働組合連合会広島県本部幹事会」で、組合役員の方（参加者３８名）を対象に出前講座を実施しました。

「労働委員会制度とは」と題して、当委員会事務局の兼田事務局長が、労使紛争をめぐる近年の傾向や、労働委員会の役割や担当業務、よくある紛争事例等について説明しました。

労働委員会では、今後も、参加者の意見等を参考にしながら、出前講座の充実を図っていきます。

